

新庁舎建設に関する市民会議〈第2回〉

ワークショップ議事録

平成30年8月18日(土) 午後14時00～

鳴門市うずしお館2階 第1会議室

■班編成(敬称略、五十音順)

- 1班 コーディネーター：梶原 真、補助員：坂野 美緒
飯田 満、池田 梅一、小川 泰範、半田 忠史
- 2班 コーディネーター：藤田 邦和、補助員：碓 貴士
佐竹 弘通、立本 利博、濱田 淳子、益岡 道義
- 3班 コーディネーター：榎 恭志郎、補助員：小川 真澄
藍野 洋三、大山 登、齋藤 忠恒、手塚 任、脇 景子
- 4班 コーディネーター：若森 正樹、補助員：向 航大
乾 肇、佐々木 宏樹、多智花 亨、谷添 敦子
- 5班 コーディネーター：西端 賢一、補助員：西岡 敬太
芝野 秀美、戸田 浅夫、平松 芳健、三浦 森次、山田 佳世

【1班】

■代表者による発表概要

待ち時間を有意義に利用できるシステムにしてほしい。市民のための広い駐車場にしてほしい。新庁舎屋上にヘリポートを設置してほしい。交流の場、市民が使えるスペースを設けてほしい。LED、太陽光発電を設置してほしい。

■各意見

1. 窓口・相談機能

○窓口

- ・待ち時間を有意義に利用できるシステム。
- ・病院のような窓口ではないもの。
- ・あたたかいイメージの窓口。

○駐車場

- ・市民のための広い駐車場。
- ・立体駐車場。

2. ユニバーサルデザイン機能

○バリアフリー

- ・市民が集い親しまれているという事で、職員の異動に関して。
- ・音声案内を付けてほしい（障害者交流プラザにて相談）、視力障害者の立場にたって付けてほしい。
- ・点字の案内。車いすの人が使用しやすい通路等。
- ・車椅子で利用できるトイレ。
- ・エレベーター。
- ・和式トイレも残す。
- ・無駄な音声案内は必要ない。

3. 防災・セキュリティ機能

○防災機能の充実

- ・新庁舎屋上にヘリポートを設置してほしい。
- ・災害対策本部の機能の充実を。

5. 情報発信・交流機能

○市民交流・市民利用

- ・会議室を充実させて会議室の数を十分設置してほしい。
- ・レストラン鳴門（うずしお）→職員・一般が利用し交流。
- ・鳴門ならではの食材、メニューを使ったもの。
- ・交流の場、市民が使えるスペース。

7. 執務機能

- ・フロアの明るさ。

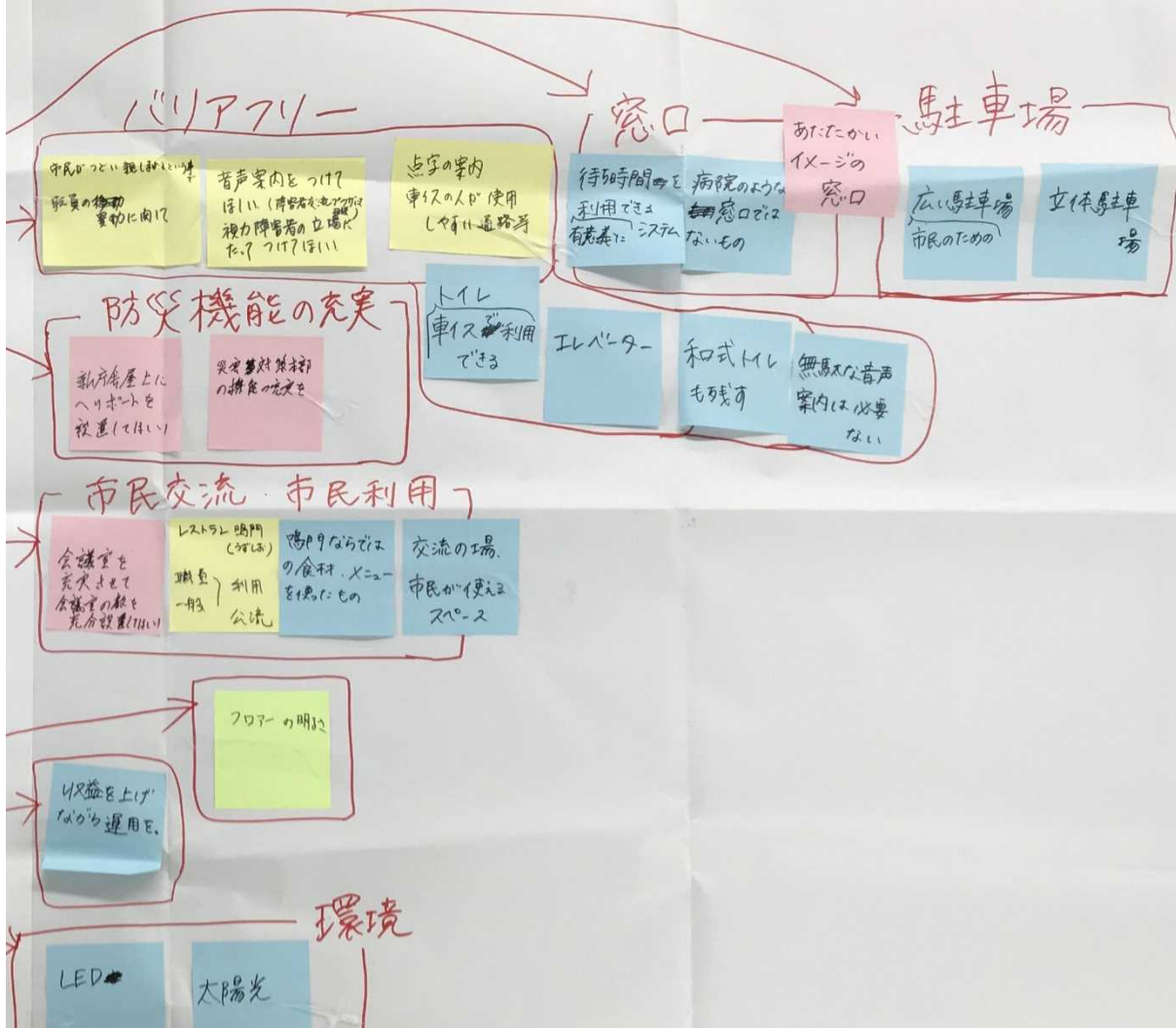
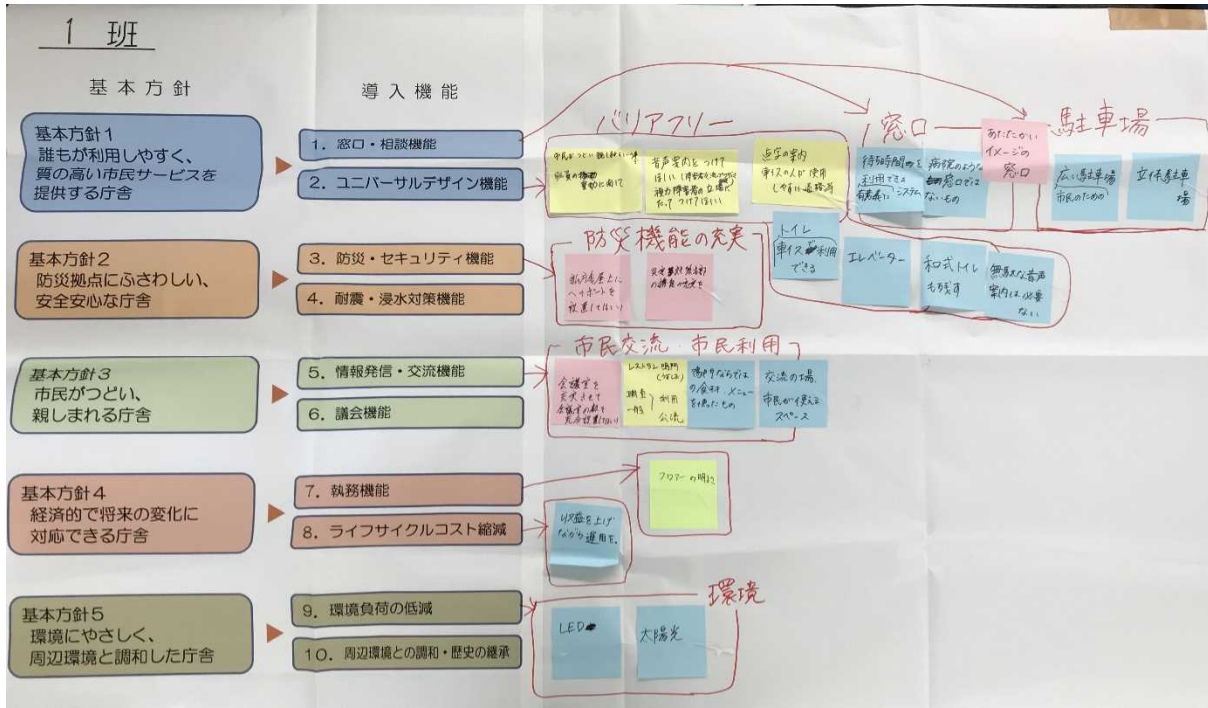
8. ライフサイクルコスト削減

- ・収益を上げながら運用を。

9. 環境負荷の低減

○環境

- ・LED。
- ・太陽光。



【2班】

■代表者による発表概要

窓口の呼び出し機能が欲しい。明るく広々とした窓口としてほしい。津波後でもすぐに復旧できる機能が必要。喫茶店やレストランが欲しい。市役所のどこでも議会が見えるようモニターを設置してほしい。市の中心部にまとまった街の計画としてほしい。

■各意見

1. 窓口・相談機能

- ・窓口の呼び出し機能が欲しい。
- ・窓口を利用することはあまりない。
- ・明るく広々とした窓口。
- ・エスカレーターの整備。
- ・庁舎の入口がターミナルとなるような利用しやすい立地（バスなど）。
- ・路線バスが市役所玄関に来られるような利便性。

3. 防災・セキュリティ機能

- ・防災面の機能を重視してほしい。
- ・浸水・津波対策。
- ・1階を駐車場として開放。
- ・液状化対策。
- ・津波後でもすぐに復旧できる機能が必要。
- ・津波が来ることを前提とした設備。

4. 耐震・浸水対策機能

- ・地下水を利用。

5. 情報発信・交流機能

- ・観光面に弱い。
- ・喫茶店やレストランが欲しい。
- ・市民が利用できる会議室の整備。
- ・音響にも配慮した中ホール整備。
- ・せり上がり、花道を備えた中ホールの整備。

6. 議会機能

- ・市役所のどこでも議会が見えるようモニターを設置。
- ・市議会に傍聴者が多数行くように。
- ・議会を見に来る人が増えるような施設。
- ・議会へ市民が行きやすい施設。

7. 執務機能

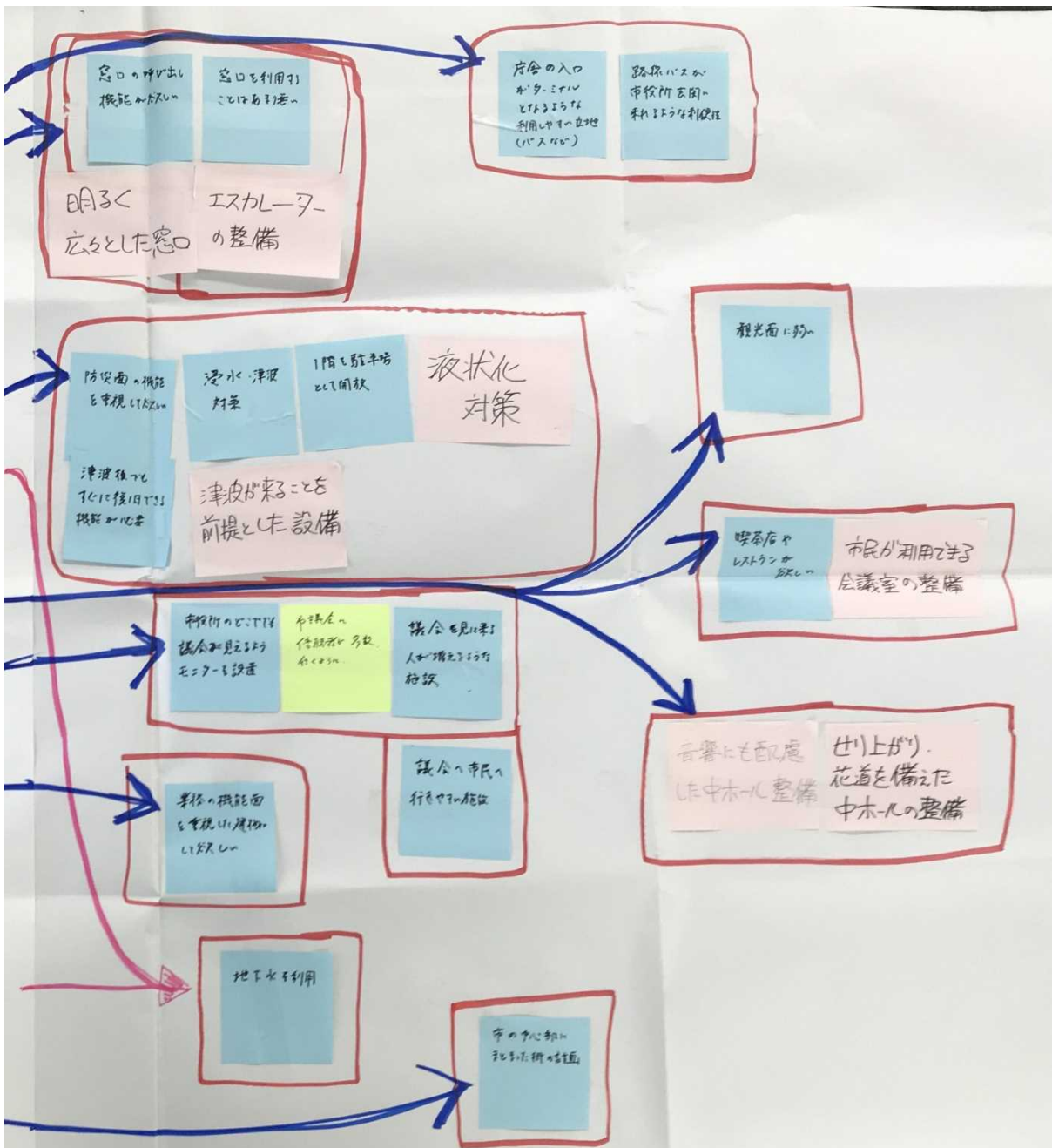
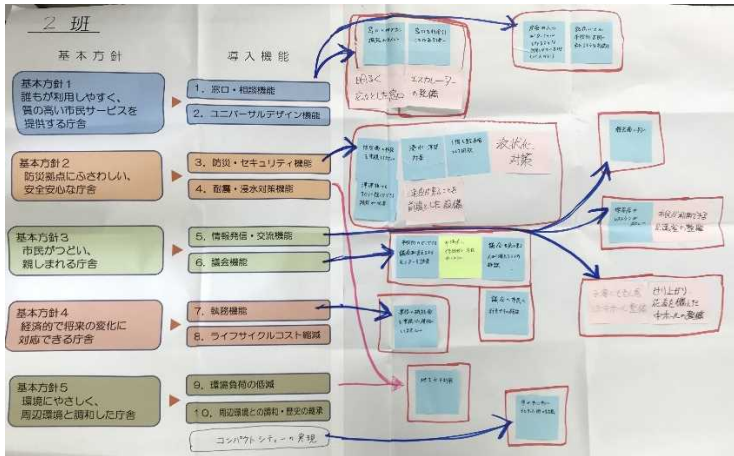
- ・業務の機能面を重視した建物にしてほしい。

9. 環境負荷の低減

- ・地下水を利用。

11. コンパクトシティの実現

- ・市の中心部にまとまった街の計画。



【3班】

■代表者による発表概要

窓口の動線を短くしてほしい。歩きたくない。長い窓口ではなく、円形に窓口を配置してほしい。災害時にメンテのしやすい庁舎としてほしい。鳴門の特産品や物産を展示するスペースを設けてほしい。待合室での議会中継をしてほしい。対面と執務は分けた方がいい。景色のいい庁舎としてほしい。

■各意見

1. 窓口・相談機能、2. ユニバーサルデザイン機能
 - ・動線を短く。
 - ・歩きたくない。
 - ・タッチパネル。
 - ・総合窓口。
 - ・窓口の集約。
 - ・横のつながりがない。
 - ・総合案内。
 - ・窓口機能は全て1階へ。
 - ・ドライブスルー。
 - ・オープンスペース、相談室、情報開示、交流スペース。
 - ・明るく。
 - ・駐車場。
 - ・高齢者順に駐車場を近くに。
 - ・長い窓口ではなく、円形に窓口を配置する。
3. 防災・セキュリティ機能、4. 耐震・浸水対策機能
 - ・災害時にメンテのしやすい庁舎。
 - ・歴史と未来が見える庁舎。
 - ・津波対策。
5. 情報発信・交流機能
 - ・国際会議室の設置。
 - ・個別相談は会議室で。
 - ・鳴門の特産品や物産を展示するスペース。
6. 議会機能
 - ・待合室での議会中継。
7. 執務機能
 - ・議会傍聴席のゆとりを階段の改善。
 - ・対面と執務は分けた方がいい。
 - ・職員の人が休憩できるスペース。
8. ライフサイクルコスト縮減

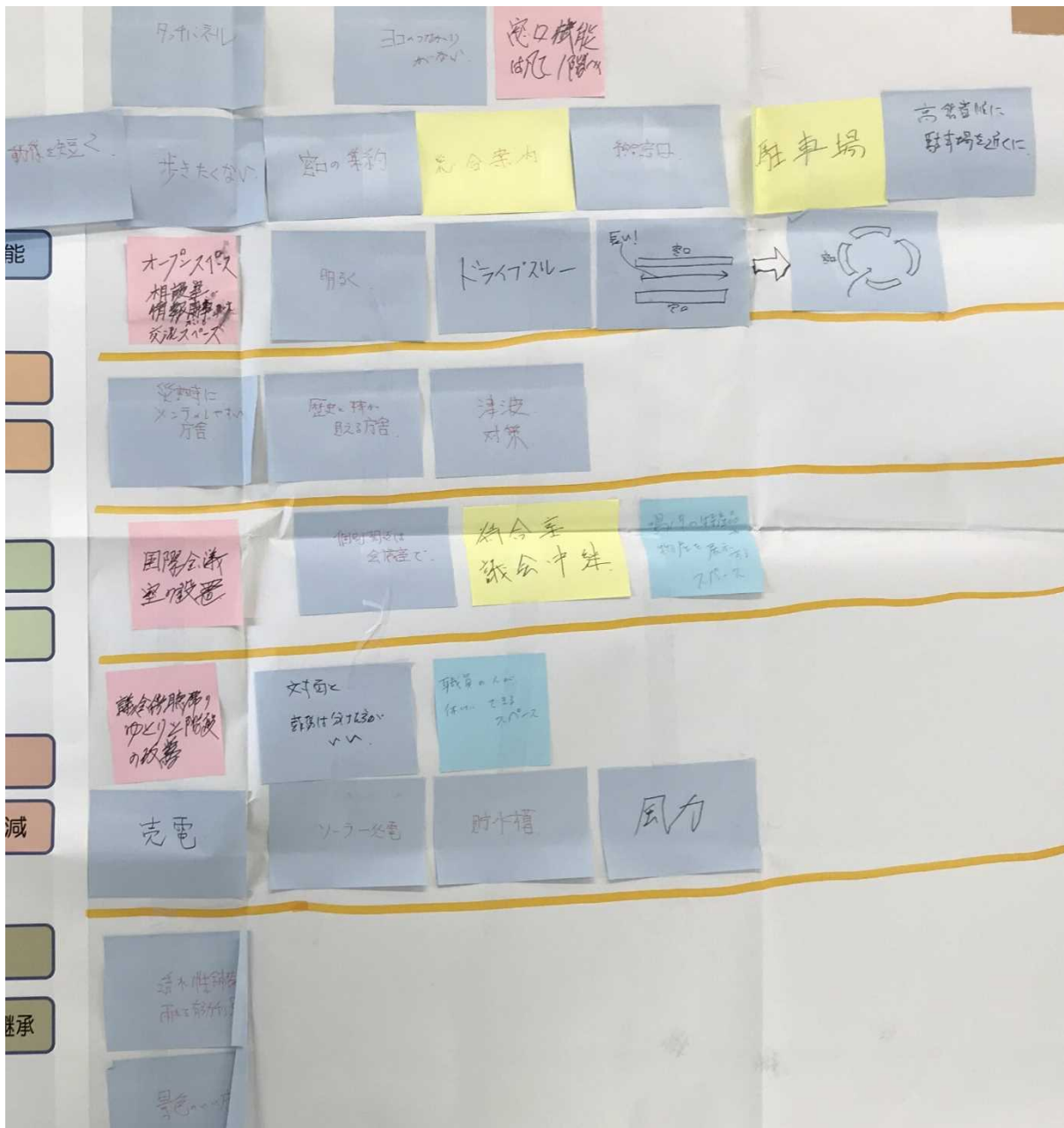
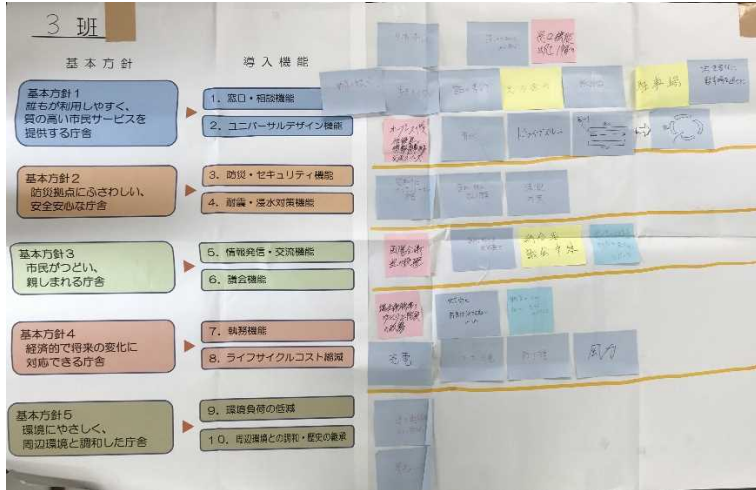
- ・売電。
- ・ソーラー充電。
- ・貯水槽。
- ・風力。

9. 環境負荷の低減

- ・透水性舗装、雨水を有効利用。

10. 周辺環境との調和・歴史の継承

- ・景色のいい庁舎。



【4班】

■代表者による発表概要

窓口は1階に集約してほしい。キッズスペースを設けてほしい。何が起こっても行政の機能を失わないようにしてほしい。バス亭を正面玄関に設けてほしい。子供の遊べる公園を設けてほしい。

■各意見

1. 窓口・相談機能

○玄関

- ・来賓を正面玄関で迎えられる市役所。

○窓口

- ・窓口は1階に集約。
- ・ワンストップ窓口、総合窓口。
- ・利用頻度の高い窓口や高齢者、障害者の窓口は低階層におく。
- ・ワンストップの窓口（いろいろの手続きが1か所で）。
- ・関連窓口の近接化、ワンフロア化。
- ・証明書の窓口には個人で打ち込み清算できるようにする。
- ・サービスコーナーは入口の近くに。
- ・プライバシーの守れるような空間も必要（相談窓口）。

2. ユニバーサルデザイン機能

○ユニバーサルデザイン

- ・各窓口へ床の色等で分かりやすい誘導。
- ・色弱者、高齢者に優しいユニバーサルデザイン、バリアフリー。
- ・オムツ交換、授乳室付トイレ。
- ・キッズスペース（手続きの間見てくれる託児所）。
- ・子供広場の近くに畳の部屋。

3. 防災・セキュリティ機能

○防災

- ・何が起こっても行政の機能を失わない。
- ・災害時に対応可能な診療所（夜間、休日可）。
- ・防災備蓄を兼ねてコンビニとか店舗を入れる（災害時協力）。
- ・災害時の拠点となるような十分な耐震、浸水対策をもった建物。

5. 情報発信・交流機能

○情報

- ・セキュリティ問題。市民の持ってきたUSB等が使えるように。
- ・市議会の様子が議会中、議会以外の日もTVに放映されている。市民に市議会を身近に感じ、問題意識を持ってもらえる庁舎。
- ・ITはできるだけ最小限に（次々にごみが増える）。

○交流

- ・土日祝も市民が利用できるスペース（会議室など）。
- ・交流が図れる空間（部屋）。
- ・鳴門らしさのホール。
- ・コンビニ、レストラン（職員の食堂を兼ねる）。

7. 執務機能

- ・部署の間仕切りは移動式に。
- ・市民も使えるシャワー室。
- ・職員各個人ロッカー（男子用・女性用）。明確に分ける。

8. ライフサイクルコスト縮減

- ・市の赤字が増えないようにコストを意識した庁舎。

○自然エネルギー

- ・太陽光を活用して電力は太陽光でまかなう。
- ・太陽光、風力等の自然エネルギーシステムを利用して電力をつくる。
- ・リサイクルセンターにシルバーの人を雇う。
- ・鳴門市に購買力が付く。
- ・リサイクルセンターを建てて雑紙回収、細分化した分別回収を進める拠点になってほしい。

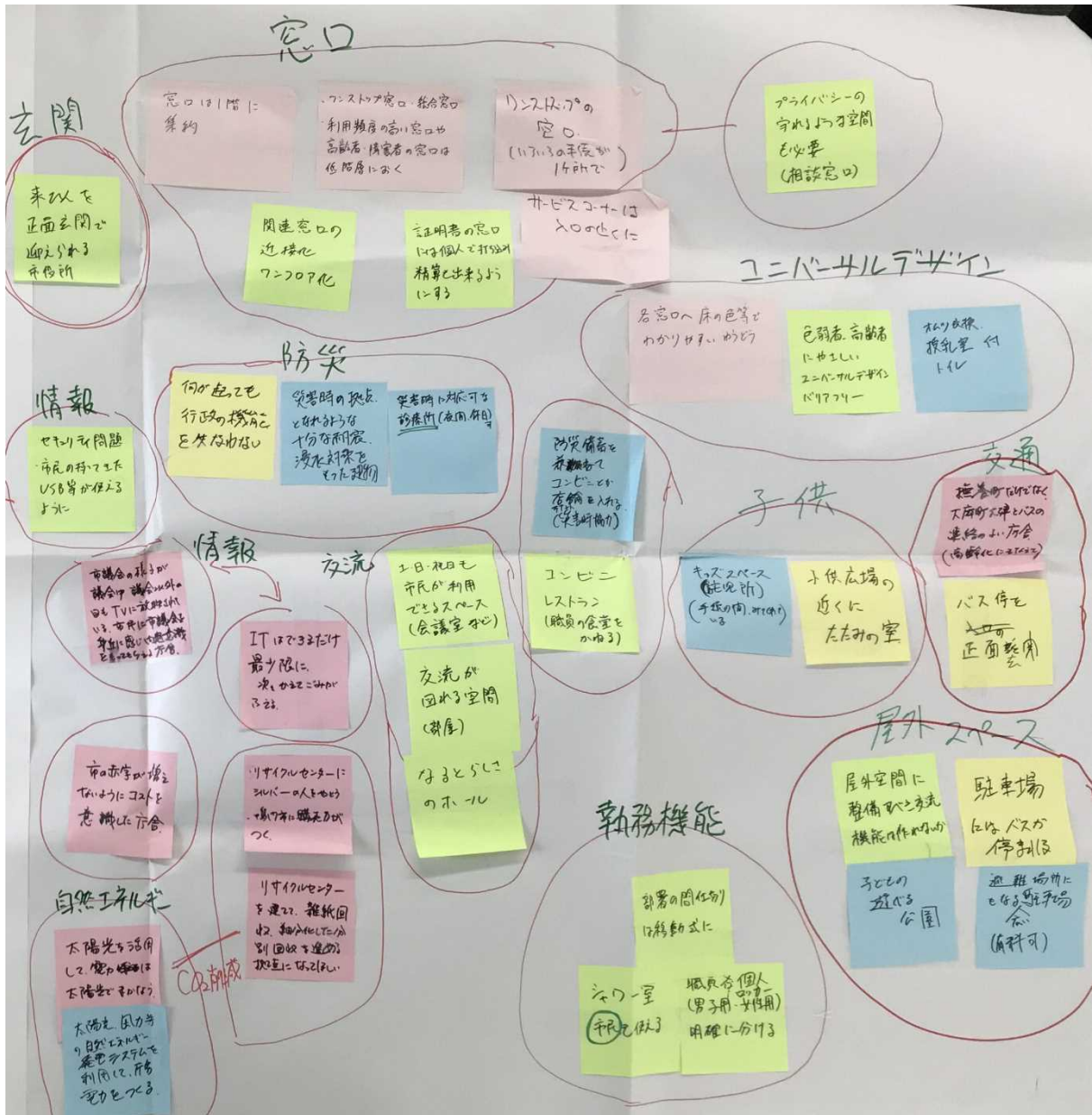
10. 周辺環境との調和・歴史の継承

○交通

- ・撫養町だけでなく、大麻町大津とバスの連絡のよい庁舎（高齢化に備えて）。
- ・バス亭を正面玄関に。

○野外スペース

- ・野外空間に整備すべき交流機能は作れないか。
- ・駐車場にはバスが停まれる。
- ・子供の遊べる公園。
- ・避難所にもなる広い駐車場（有料可）。



【5班】

■代表者による発表概要

窓口に通訳を、インバウンド対策を行ってほしい。相談室は個別の部屋、プライバシーを配慮してほしい。受付窓口を2階に、1階は駐車場等。屋上にヘリポートを設けてほしい。廊下に市民の芸術作品を掲示できるようにしてほしい。職員の仮眠室、リフレッシュルームは絶対に必要。デザインマンホールを80周年記念で設置してほしい。

■各意見

1. 窓口・相談機能

- ・窓口に通訳を、インバウンド対策。
- ・外国人の方の対応をする課をつくる。
- ・将来に向けて対応できるシステム、住民票等も自宅でプリントできるシステムになるといい。
- ・市民コンセルジュ（フロアマネージャー）を置く。
- ・「たらいまわし防止」。関連のある課は近くへ。ワンフロアで終わらせる。
- ・保険課など個人のプライバシーに配慮→広い部屋を使う。
- ・相談室は個別の部屋、プライバシーを配慮。
- ・入口を入ったところに案内地図（大きく、見やすく、分かりやすい、自分が行きたい所を押すと経路がでる）。
- ・北年金事務所が遠いので、利便性向上のため毎月2日程度鳴門市役所で相談手続きができる。

2. ユニバーサルデザイン機能

- ・駐車場たくさん。車いす、障がい者に配慮、車の乗り降りがしやすいシステム。
- ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン。
- ・受付窓口を2階に、1階は駐車場等。
- ・廊下は広く車いすが余裕ですれ違える。
- ・エレベーターは車椅子が2台乗れるスペースを確保。
- ・エスカレーター、エレベーターの設置複数。
- ・トイレ洋式化、授乳室、おむつ替えシート、ベビーチェア、女子トイレは男子トイレより多めに、多目的トイレは階ごとに。
- ・車いす、ベビーカート常備する、屋根のついた思いやり駐車場（50台に1台確保）。

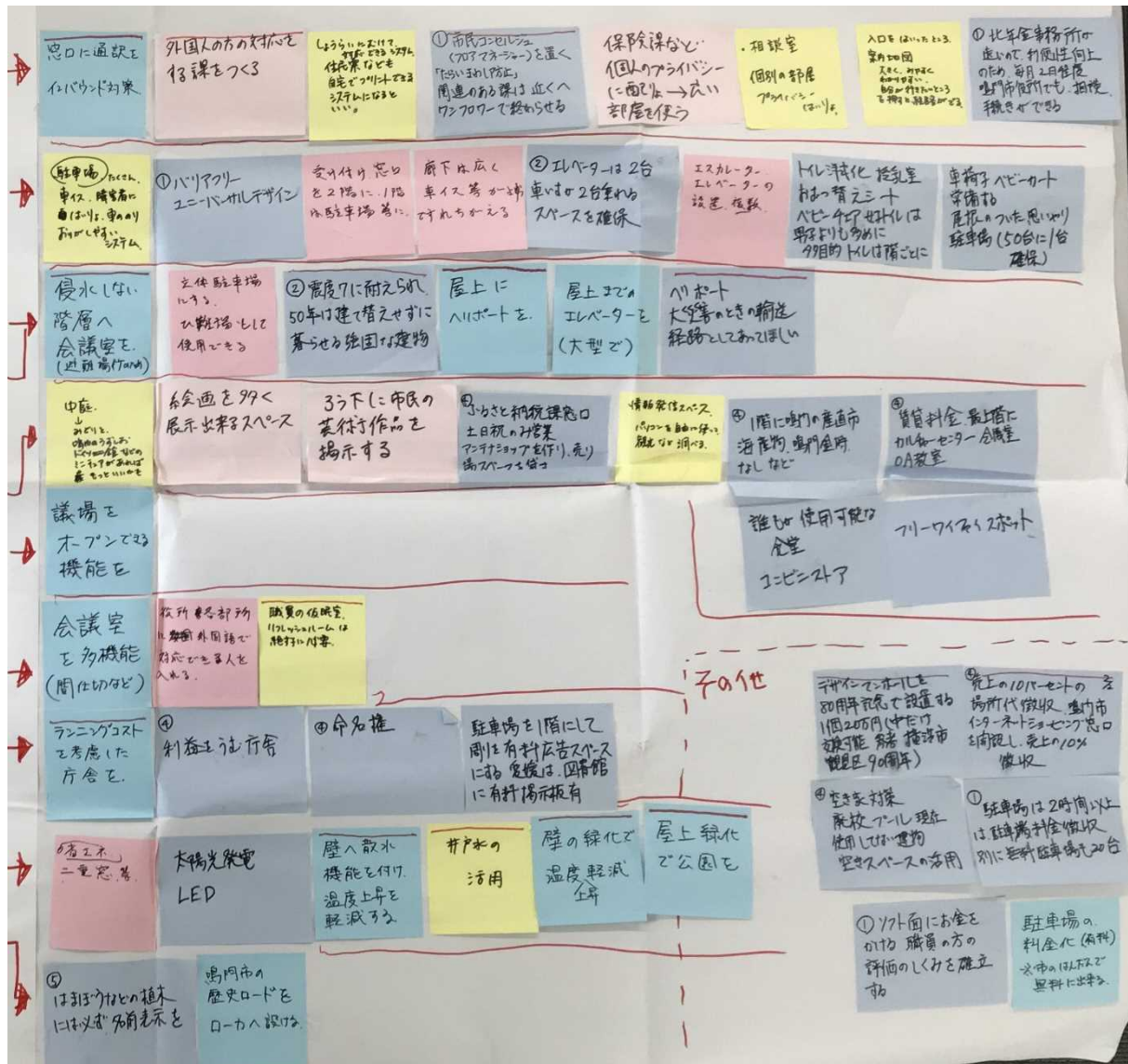
3. 防災・セキュリティ機能

- ・浸水しない階層へ会議室を（避難場所のため）。
- ・立体駐車場にする、避難場所として使用できる。
- ・震度7に耐えられ、50年は建て替えせずに暮らせる強固な建物。
- ・屋上にヘリポート（大災害の時の輸送経路としてあってほしい）。
- ・屋上までのエレベーターを（大型で）。

4. 耐震・浸水対策機能、5. 情報発信・交流機能

- ・中庭→緑と鳴門のうずしお、ドイツ館などのミニチュアがあればもっといいかも。
- ・絵画を多く展示できるスペース。

- ・廊下に市民の芸術作品を掲示する。
 - ・ふるさと納税課窓口、土日祝のみ営業。アンテナショップを作り、売り場スペースを貸す。
 - ・情報発信スペースはパソコンを自由に使って観光など調べる。
 - ・1階に鳴門の産直市、海産物、鳴門金時、なし等。
 - ・賃貸料金、最上階にカルチャーセンター、会議室、OA教室。
 - ・誰もが利用可能な食堂、コンビニエンスストア。
 - ・フリーWi-Fiスポット。
6. 議会機能
- ・議会をオープンできる機能を。
7. 執務機能
- ・会議室を多機能（間仕切りなど）。
 - ・役所各部署で外国語対応できる人を入れる。
 - ・職員の仮眠室、リフレッシュルームは絶対に必要。
8. ライフサイクルコスト削減
- ・ランニングコストを考慮した庁舎を。
 - ・利益を生む庁舎。
 - ・命名権。
 - ・駐車場を1階にして周りを有料広告スペースにする。愛媛は図書館に有料広告掲示板有。
9. 環境負荷の低減
- ・二重窓等（省エネ）。
 - ・太陽光発電、LED。
 - ・壁へ散水機能を付け、温度上昇を軽減する。
 - ・井戸水の活用。
 - ・壁の緑化で温度上昇軽減。
 - ・屋上緑化で公園を。
10. 周辺環境との調和・歴史の継承
- ・はまぼうなどの植木には必ず名前表示を。
 - ・鳴門市の歴史ロードを廊下へ設ける。
11. その他
- ・デザインマンホールを80周年記念で設置する。1個20万円（中だけ交換可能。参考：横浜市鶴見区90周年）。
 - ・売り上げの10%の場所代徴収。鳴門市インターネットショッピング窓口を開設し、売り上げの10%徴収。
 - ・空き家対策。廃校、プール、現在使用していない建物など空きスペースの活用。
 - ・駐車場は2時間以上で駐車料金徴収。別に無料駐車場も20台。
 - ・ソフト面にお金をかける。職員の方の評価の仕組みを確立する。
 - ・駐車場の料金化（有料）＊市の判断で無料にできる。



新庁舎建設に関する市民会議〈第2回〉で出された意見【まとめ】

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
窓口・相談機能	<ul style="list-style-type: none"> ○窓口 ・待ち時間を有意義に利用できるシステム。 ・病院のような窓口ではないもの。 ・あたたかいイメージの窓口 ○駐車場 ・市民のための広い駐車場。 ・立体駐車場。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口の呼び出し機能が欲しい。 ・窓口を利用することはあまりない。 ・明るく広々とした窓口。 ・エスカレーターの整備。 ・庁舎の入口がターミナルとなるような利用しやすい立地（バスなど）。 ・路線バスが市役所玄関に来られるような利便性。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動線を短く。 ・タッチパネル。 ・窓口の集約。 ・ドライブスルー。 ・横の繋がりがいい。 ・窓口機能は全て1階へ。 ・オープンスペース、相談室、情報開示、交流スペース。 ・高齢者順に駐車場を近くに。 ・長い窓口ではなく、円形に窓口を配置する。 ・歩きたくない。 ・総合窓口。 ・総合案内 ・明るく ・駐車場 	<ul style="list-style-type: none"> ○玄関 ・来賓を正面玄関で迎えられる市役所。 ○窓口 ・窓口は1階に集約。 ・ワンストップ窓口、総合窓口。 ・利用頻度の高い窓口や高齢者、障害者の窓口は低階層におく。 ・ワンストップの窓口（いろいろの手続きが1か所で）。 ・関連窓口の近接化、ワンフロア化。 ・証明書の窓口には個人で打ち込み清算できるようにする。 ・サービスコーナーは入口の近くに。 ・プライバシーの守れるような空間も必要（相談窓口）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口に通訳を、インバウンド対策。 ・外国人の方の対応をする課をつくる。 ・住民票等も自宅でプリントできるシステムになるといい。 ・フロアマネージャーを置く。 ・「たらいまわし防止」。関連のある課は近くへ。ワンフロアで終わらせる。 ・保険課など個人のプライバシーに配慮→広い部屋を使う。 ・相談室は個別の部屋、プライバシーを配慮。 ・入口に案内地図。 ・年金事務所が遠いので、月2回程度市役所で相談手続きができる。
ユニバーサルデザイン機能	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が集い親しまれているという事で、職員の異動に関して。 ・音声案内を付けてほしい。 ・点字の案内。車いすの人が使用しやすい通路等。 ・車椅子で利用できるトイレ。 ・エレベーター。 ・和式トイレも残す。 ・無駄な音声案内は必要ない。 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・各窓口へ床の色等で分かりやすい誘導。 ・色弱者、高齢者に優しいユニバーサルデザイン、バリアフリー。 ・オムツ交換、授乳室付トイレ。 ・キッズスペース（手続きの間見てくれる託児所）。 ・子供広場の近くに畳の部屋。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場たくさん。車いす、障がい者に配慮、車の乗降がしやすいシステム。 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン。 ・受付窓口を2階に、1階は駐車場等。 ・廊下は広く車いすが余裕ですれ違える。 ・エレベーターは車椅子が2台乗れるスペースを確保。 ・エスカレーター、エレベーターの設置複数。 ・トイレ洋式化、授乳室、おむつ替えシート、ベビーチェア、女子トイレは男子トイレより多めに、多目的トイレは階ごとに。 ・車いす、ベビーカートを常備する、屋根のついた思いやり駐車場（50台に1台確保）。
防災・セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎屋上にヘリポートを設置してほしい。 ・災害対策本部の機能の充実を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災面の機能を重視してほしい。 ・浸水・津波対策。 ・1階を駐車場として開放。 ・液状化対策。 ・津波後でもすぐに復旧できる機能が必要。 ・津波が来ることを前提とした設備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時にメンテのしやすい庁舎。 ・歴史と未来が見える庁舎。 ・津波対策。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何が起こっても行政の機能を失わない。 ・災害時に対応可能な診療所（夜間、休日可）。 ・防災備蓄を兼ねてコンビニとか店舗を入れる（災害時協力）。 ・災害時の拠点となるような十分な耐震、浸水対策をもった建物。 	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水しない階層へ会議室を。 ・立体駐車場にする、避難場所として使用できる。 ・震度7に耐えられ、50年は建て替えせずに暮らせる強固な建物。 ・屋上にヘリポート（大災害の時の輸送経路としてあってほしい）。 ・屋上までのエレベーターを。
耐震・浸水対策機能	—	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水を利用。 	—	—	—

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
情報発信・交流機能	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室を充実させて会議室の数を十分設置してほしい。 ・レストラン鳴門（職員・一般来庁者が利用し交流）。 ・鳴門ならではの食材、メニューを使ったもの。 ・交流の場、市民が使えるスペース。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光面に弱い。 ・喫茶店やレストランが欲しい。 ・市民が利用できる会議室の整備。 ・音響にも配慮した中ホール整備。 ・せり上がり、花道を備えた中ホールの整備。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際会議室の設置。 ・個別相談は会議室で。 ・鳴門の特産品や物産を展示するスペース。 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報 <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ問題。市民の持ってきたUSB等が使えるように。 ・市議会の様子が議会中、議会以外の日もTVに放映されている。市民に市議会を身近に感じ、問題意識を持ってもらえる庁舎。 ・ITはできるだけ最小限に。 ○交流 <ul style="list-style-type: none"> ・土日祝も市民が利用できるスペース（会議室など）。 ・交流が図れる空間（部屋）。 ・鳴門らしさのホール。 ・コンビニ、レストラン（職員の食堂を兼ねる）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭→緑と鳴門のうずしお、ドイツ館等のミニチュアがあればもっといい。 ・絵画を多く展示できるスペース。 ・廊下に市民の芸術作品を掲示する。 ・ふるさと納税課窓口、土日祝のみ営業。アンテナショップを作り、売り場スペースを貸す。 ・情報発信スペースはパソコンを自由に使って観光など調べる。 ・1階に鳴門の産直市、海産物、鳴門金時、なし等。 ・賃貸料金、最上階にカルチャーセンター、会議室、OA教室。 ・誰もが利用可能な食堂、コンビニエンスストア。 ・フリーWi-Fiスポット。
議会機能	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所のどこでも議会が見えるようモニターを設置。 ・市議会に傍聴者が多数行くように。 ・議会を見に来る人が増えるような施設。 ・議会へ市民が行きやすい施設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・待合室での議会中継。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・議会をオープンできる機能を。
執務機能	<ul style="list-style-type: none"> ・フロアの明るさ。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・議会傍聴席のゆとりを階段の改善。 ・対面と執務は分けた方がいい。 ・職員の人々が休憩できるスペース。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部署の間仕切りは移動式に。 ・市民も使えるシャワー室。 ・職員各個人ロッカー（男子用・女性用）を明確に分ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室を多機能（間仕切りなど）。 ・役所各部署で外国語対応できる人を入れる。 ・職員の仮眠室、リフレッシュルームは絶対に必要。
ライフサイクルコスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・収益を上げながら運用を。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・売電。 ・ソーラー充電。 ・貯水槽。 ・風力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然エネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光を活用して電力は太陽光でまかなう。 ・太陽光、風力等の自然エネルギーシステムを利用して電力をつくる。 ・リサイクルセンターにシルバーの人を雇う。 ・鳴門市に購買力が付く。 ・リサイクルセンターを建てて雑紙回収、細分化した分別回収を進める拠点になってほしい。 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・市の赤字が増えないようにコストを意識した庁舎 	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストを考慮した庁舎を。 ・利益を生む庁舎。 ・命名権。 ・駐車場を1階にして周りを有料広告スペースにする。愛媛は図書館に有料広告掲示板有。
環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> ・LED。 ・太陽光。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水を利用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・透水性舗装、雨水を有効利用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内のテナントスペースで費用に当てる。 ・一般利用可能な駐車スペース（有料可）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二重窓等（省エネ）。 ・太陽光発電、LED。 ・壁へ散水機能を付け、温度上昇を軽減する。 ・井戸水の活用。 ・壁の緑化で温度上昇軽減。 ・屋上緑化で公園を。

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
周辺環境との 調和・歴史の継承	—	—	・景色のいい庁舎。	<ul style="list-style-type: none"> ○交通 ・撫養町だけでなく、大麻・大津とバスの便がよい庁舎（高齢化に備えて）。 ・バス亭を正面玄関に。 ○野外スペース ・野外空間に整備すべき交流機能は作れないか。 ・駐車場にはバスが停まれる。 ・子供の遊べる公園。 ・避難所に広い駐車場（有料可）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はまぼうなどの植木には必ず名前表示を。 ・鳴門市の歴史ロードを廊下へ設ける。
その他	—	<ul style="list-style-type: none"> ○コンパクトシティの実現 ・市の中心部にまとまった街の計画。 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインマンホールを80周年記念で設置する。1個20万円。 ・鳴門市インターネットショッピング窓口を開設し、売り上げの10%徴収。 ・空き家対策。廃校、プール、現在使用していない建物など空きスペースの活用。 ・駐車場は2時間以上で駐車料金徴収。別に無料駐車場も20台。 ・ソフト面にお金をかける。職員の方の評価の仕組みを確立する。 ・駐車場の料金化（有料）